



AOI 通信

令和5年度 第1号
令和5年4月14日
足立区立青井中学校

新たな仲間を迎えて

校長 菊入 伸二

新年度がスタートしました。初々しい31名の1年生を迎え入れ、全校生徒109名での船出です。昨年度より在籍数は減ってしまいましたが、その分、更に一人一人の生徒を大切に、しっかり見守っていきたいと思います。

4月7日の入学式は、卒業式に引き続き、開かれた学校づくり協議会委員、地域の区議会議員や町会・自治会長の方々を来賓としてお招きし、保護者や在校生と共にコロナ前のように盛大に新入生の入学を祝うことができました。新入生も呼名の際には大きな声で堂々と返事を返してくれ、これからの中学校生活に対する大きな期待と強い決意を感じさせてくれました。

入学式の式辞では、「毎時間の授業に集中すること、自分の個性を伸ばすように努力すること、チャレンジ精神をもって失敗を乗り越えていくこと。この三つの心構えを忘れずに中学校生活を送れば、皆さんの中学校生活はきっと充実したものになるはずです。ですから、これから始まる中学校生活で『自分で考え、決定し、行動できる力』と『最後まで粘り強く取り組む力』をしっかりと伸ばしてください。そのためには、一時間一時間の授業を大切にして基礎学力を身に付けること、何事にも指示されて動くのではなく主体的に自ら進んで取り組む姿勢が大切です。」と話をさせていただきました。

保護者の皆様には、「三つの心構え」を実践させるために、衣食住の面で支援していただきますとともに、お子様がくじけそうになったときに家族として、一番近くにいる大人として温かく支えていただきたくお願いいたします。

今年度はコロナウイルス感染症も5類へと引き下げられ、本格的にポストコロナへと舵を切ることになります。これまで中止・縮小を余儀なくされてきた様々な教育活動も改善を加えつつ、実施の方向へ進みます。地域や保護者の皆様の参観もコロナ前の状況に戻してまいります。ぜひ、多くの皆様に青井中での生徒の生き生きと活躍する姿を見に来ていただきたいと思います。

足立区 東京大空襲犠牲者追悼式

足立区では、昭和20年3月10日の東京大空襲と、それに引き続く4月13・14日の空襲により、区役所を含む約1万9千戸にのぼる家屋が焼失するなど甚大な被害が出ました。

そこで今年の4月13日より、空襲によって犠牲になられた足立区民の方々の冥福を祈るとともに、平和の大切さを再認識するため、「足立区東京大空襲犠牲者追悼式」を開催することになりました。

皆さんもぜひ、足立区での歴史的な事実を思いをはせ、平和な日々を送ることのできる幸せをかみしめるとともに、世界の平和を実現するためにできることはないか、考えてみる機会にしてみてください。